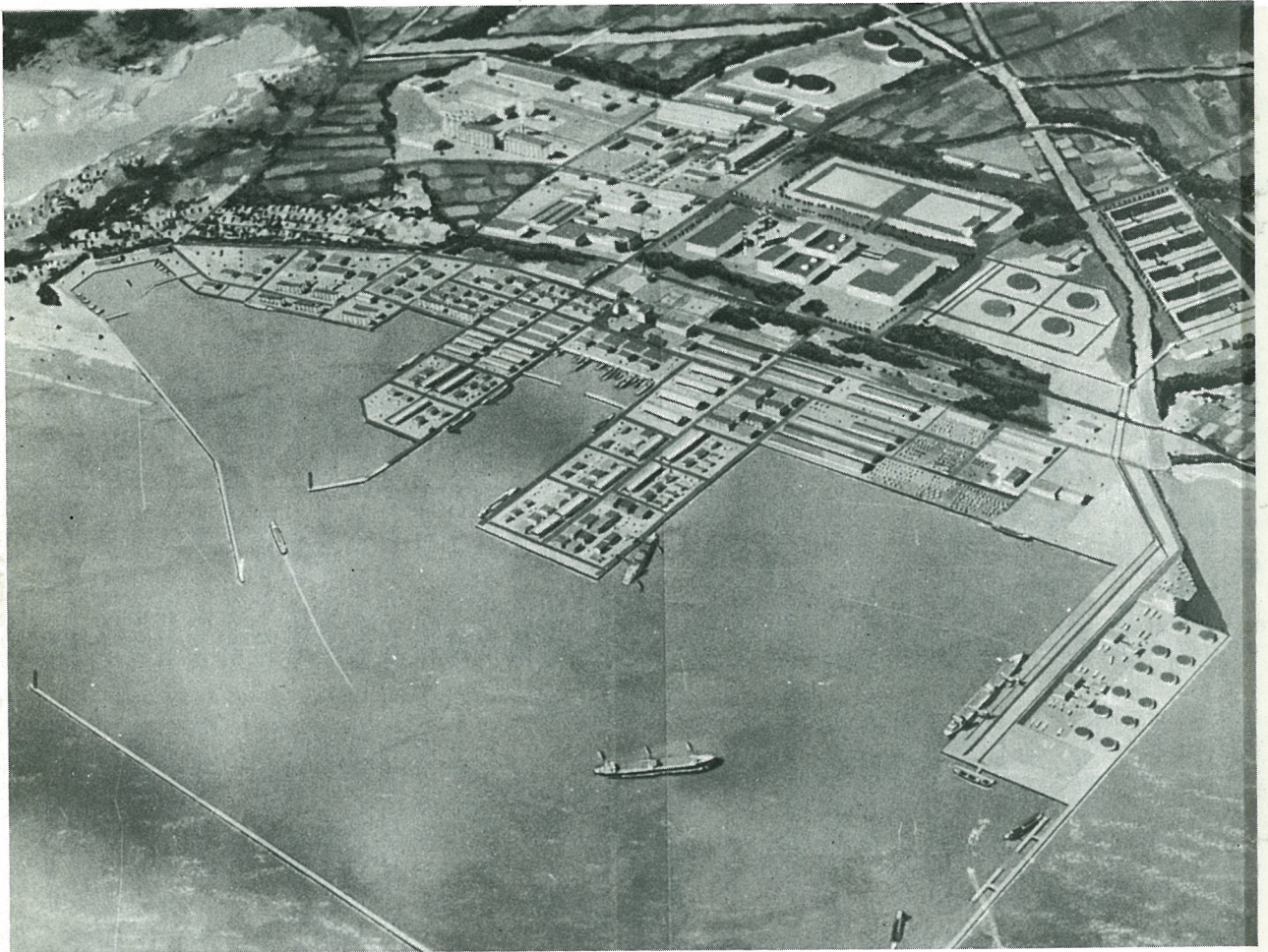


しんち

広報

12月1日現在
()内は前月比

住居	2,005世帯 (-1)
男	4,377人 (-4)
女	4,491人 (-7)
合計	8,868人 (-11)



躍進する新地町へ

新年あけましておめでとうございます。

鹿狼山頂で初日を迎えようと始まった元朝
鹿狼登山も今年で三年目、張りつめた寒気の中
で迎えた初日に、輝かしい新年への期待を
こめられたものと思います。

町制施行十年目の昨年は、二年続きの不作
や会社倒産など、不確実性時代を象徴するか
のように多事多難な年でした。

明けて昭和五十七年、町では「今日を住み
よく、明日に希望をもてる町」をめざして、
昨年策定した基本計画に基づき町づくりを進
めていきます。一方、相馬地域開発も電源地
帯工業団地に指定、相馬港がエネルギー港湾
としての整備が決定するなど、今年から本格
的な事業着手が予定されています。

しかし、国の行政改革にみられるように自
治体としてはますます厳しくなることが予想
され、こうした時期を大きくのりきるうえか
らも今年を躍進する新地町への出発の年にし
たいものです。

そして、町民のみなさまには、多幸な年で
ありますようお願いいたしております。

〔写真〕エネルギー港湾として

整備される相馬港の完成鳥瞰図

簡素にして 効率的な運営

町長 橋本 正一



新年おめでとうございます。年頭にあたり、町政振興のため、町民あげてのご協力・ご支援に心から感謝申し上げます。

おかげさまで、年度中途でありましたが、五十六年度に計画いたしました事業のほとんどが完了、または施行中になっておりますことをまずご報告いたします。

産業振興の基盤である町裏の団

町民生活の 質的充実を願って

議長 戸喜代治



町民の皆さん、明けましておめでとございます。皆さんもお元気で新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて、昨年は五十五年に次ぐ農業生産の不作に見舞われ、経済情勢が一層きびしい年でありました。

りますし、木崎・小川の重要市町村道の整備も、順調に進んでおります。

国の行政改革並びに財政再建につきましては、誠に厳しいものがあります。町といたしましては、

「補助金等規制委員会」を設置し、効率的な運営に努力してきたところであり、さらには「行財政見直し推進本部」を発足させ、対応していきたいと思っております。

五十七年度におきましては、未だ明確ではありませんが、地方交付税の削減等をはじめとして補助金の削減等が予想されておりますので、相当切り詰めた予算の編成にならざるを得ないと思っております。

各ご家庭におかれましては、この際家計の上にも入念に入れられ、簡素にして効率的な経営をお勧めしたいと存じます。

また、町をあげて祈願いたしております電源地帯工業団地も本

一方、町当局におきましては、国の行政改革に伴って苦しい財政状況ではありましたが、永い間地域住民の願望でありました勤労青少年ホームを福田に新築、小川には町民グラウンドが完成、新地北工業団地への今野製作所立地など、暗い世相の中にも明るい話題の多い年でありました。

さらに、本年は、国の方針に見られるように、第二次臨時行政調査会の答申にもとづき行政の改革が打出され、きびしい財政緊縮が要求されますことは明らかであ

年度が本採択の年であり、特に関係地権者各位のご協力を願ってやみません。町といたしましては、国・県の協力を得て、関係地権者各位の生活再建を最重点として取り組み、十分な意向調査、物件調査の上に対処する強い決意であります。この機会に地権者を始め町民挙げてのご協力をお願い申し上げます。

最後に、新地町が飛躍的発展の初年度となるよう努力することを誓い申し上げます。また、町民の皆さまには多幸な年であることをお祈りいたしまして、年頭のあいさついたします。

謹しんで 新春のお祝いを 申し上げます

年頭にあたり意義ある躍進の年とすべく、新たな決意をもって、電源地帯工業団地開発事業を中心とした調和のとれた町づくりを力強く進める所存でございます。

今後とも町政進展のため、特段の理解と協力を賜りますようお願い申し上げます。

昭和五十七年 元旦

- | | |
|-------------|-------|
| 助 役 | 荒 和英 |
| 収入 役 | 加藤 智記 |
| 教育 長 | 小泉 洋一 |
| 総務 課長 | 三国 孝之 |
| 税務 課長 | 目黒 和夫 |
| 住民 課長 | 加藤 邦昭 |
| 水道 課長 | 鈴木 一夫 |
| 企画 開発 課 長 | 西方 市郎 |
| 建設 課長 | 荒 正芳 |
| 農政 課長 | 田村 利夫 |
| 農業 委員 長 | 鈴木 義昭 |
| 事務局 長 | 横尾 富男 |
| 公民 館 長 | 目黒美津英 |
| 新 地 保 育 所 長 | 荒 巖 |
| 外 職 員 一 同 | |

12月定例町議会 勤労青少年ホーム条例制定 職員給与の改定など七議案を可決

▽……十二月定例町議会が十二月十八日から二十二日まで……△

▽……での五日間の日程で開かれ、勤労青少年ホーム条例……△

▽……制定や職員給与の改定など七議案を審議し、原案通……△

▽……り可決しました。

▽……議案の内容は次のとおりです。

◇勤労青少年ホーム条例の制定

昨年八月から福田保育所南に建設を進めていた勤労青少年ホームが今月末に完成するため、管理運営等について定めたものです。

◇勤労青少年ホームは働く青少年のための施設で、各種相談や指導をはじめ、講習会や研修会などの事業を行うこととしてい

◇職員給与に関する条例の一部

勤労青少年ホームは働く青少年のための施設で、各種相談や指導をはじめ、講習会や研修会などの事業を行うこととしてい

◇一般会計補正予算

今回の補正では六千九百七十六万八千円を追加、歳入歳出をそれぞれ十七億六千九百七十万円としたものです。

◇国民健康保険特別会計補正予算

今回の補正では五十四万円を追加し、歳入歳出をそれぞれ三

◇単純な業務に雇用される職員の給与の種類の改定

昭和五十六年八月七日の人事院勧告に基づき、職員の給与を国家公務員に準じ、給与等については、四月一日にさかのぼり改定したものです。期末・勤勉手当は五十五年度の給料月額等を基準に算定した額に当分の間凍結されます。

一般職員の平均改定率は五・二二割、八千六百六十二円の上昇となっております。

◇字の区域の変更及び画定

国土調査施行区域である駒ヶ嶺の一部の字の区域を、変更及び画定したものです。

◇水道事業会計補正予算

収益的収入及び支出に、収入支出をそれぞれ十一万円を追加したものです。その内容は、主として、給与改定及び四月の人事異動による職員給与の補正です。



火発講演会開催

町では12月9日、火力発電所についての講演会を、老人憩の家で開きました。

相馬地域開発計画では、町内の中核工業団地に火力発電所の立地が決定しており、講演会は火力発電所のしくみを、広く町民のかたがたに知らせてもらおうとはじめて開いたもの。講師には、中央公害対策審議委員で、横浜市公害対策局長猿田勝美氏を迎え、「火力発電所について」と題して①最近のエネルギー事情 ②火力発電所のしくみ ③火力発電所の問題点と公害対策などについて、わかりやすく講演しました。

会場には100名を超す町民のかたがたが詰めかけ、講師の話に熱心に耳を傾け、火力発電所が大気や海に与える影響などについて質問していました。

なお、中核工業団地の新地町分には、相馬共同火力の100万弱2基の石炭専焼火力発電所が立地することになってい

今回の補正では六千九百七十六万八千円を追加、歳入歳出をそれぞれ十七億六千九百七十万円としたものです。

補正の主なものは、職員の給与改定に伴う追加分一千六百九十三万五千円をはじめ、相馬地域開発推進費二百五十万円、馬方部衛生組合負担金一千五百五十九千円、農免道路整備事業負担金四百万円、駒ヶ嶺地区県営一般農道

ことしは イヌ 成年

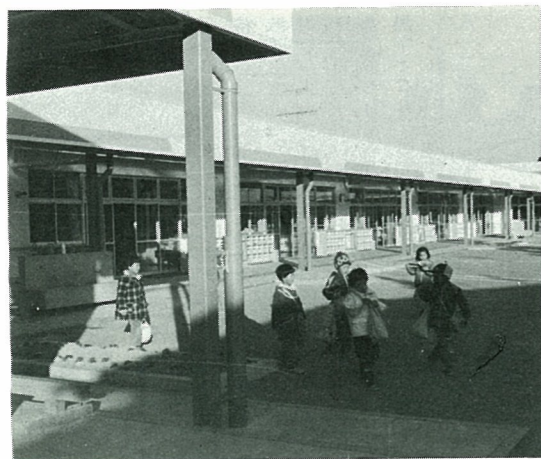


今年(イヌ)年。妊産婦の帯祝い「戌の日」が選ばれるように、犬は安産・多産の象徴になっています。ではイヌ年生まれの人はどのくらいいるかというと、意外に少なく全国でざっと八百七十四万人(総理府統計局調べ)。日本の総人口を十二支別に分けてみると、十一番目になります。ちなみに、最も多いのがサル年生まれの人で、約千三十六万人、いちばん少ないのがトリ年

の約八百三十六万人です。

そんなわけで、十二支も一種の「生活美学」とみれば、なかなか深いもの。犬の特徴にあやかって、ことしをすばらしい年にしたいのですが、「犬虚に吠ゆれば万犬実に従う」のことわざもあります。

自分の目で事実を見定め、自分の心で判断するように心がけ、軽い付和雷同は避けたいものです。



▲昨年2月に完成した新地保育所

こんな事業を やりました

—55年度の主な建設事業—

●新地保育所の建設(鉄筋コンクリート造平屋建922.9㎡)……1億4,250万2,965円 ●町民運動場の建設(200m第4種公認トラック ソフトボール場(兼)2面、サッカー場(兼)1面 クラブハウス1棟)……2,990万円 ●農村総合整備モデル事業(集落道整備—富倉今泉線改良舗装延長275m 幅員3~4m、大山田真弓線延長808.9m 幅員4~5m、小川赤柴線延長325.7m 幅員3~4m、集落排水施設整備—釣師3号排水路延長108.2m、新町1号排水路延長100m、大戸浜排水路延長192.2m、小川2号・3号排水路延長514.5m)……7,411万9,479円 ●町道の整備(中里磯山線木崎地内延長360m 幅員5.5~7mの改良 高校入口釣師線小川地内国道6号線取付、歩道橋工事、延長572.7m 幅員6mの舗装 福田中山線沢口地内県境より南延長257m、幅員6mの改良及び延長120m、幅員5.5mの舗装 狼沢沢入線狼沢真弓間延長140m、幅員6mの改良及び延長567m、幅員5.5mの舗装 小川北原線新地保育所南延長93m 幅員4mの改良舗装 愛宕線新地町地内延長174m 幅員2.5~5.3mの舗装 菅谷今神線今神地内延長591.5m、幅員3~4mの舗装 木戸内線高田地内延長284m、幅員4mの舗装 渋民駒ヶ嶺停車場線駒ヶ嶺駅より北延長354m、幅員3.2mの舗装 道路排水工事—町狼沢線 中里磯山線)……1億1,140万795円 ●県道の整備(杉目地内県道赤柴中島線改良500m 舗装480m)……⑩924万8,000円 ●橋梁の新設(沢口地内三滝川砂防工事に伴う山神橋改良 一丁田橋架替)……1,263万9,000円 ●農道の整備(小川から赤柴に通じる農道延長842mの舗装)……⑩420万7,500円 ●釣師浜漁港の整備(道路延長252.5m エプロン舗装延長122.3m 護岸292.6m しゅんせつ、砂止工)……⑩970万円 ●福田小学校給食室建設……1,532万3,000円 ●大作地区団体営かんがい排水事業(延長1,048mの排水路舗装)……1,190万円

※⑩は事業主体に負担金として支払った金額です。

55年度決算報告

こう使われた

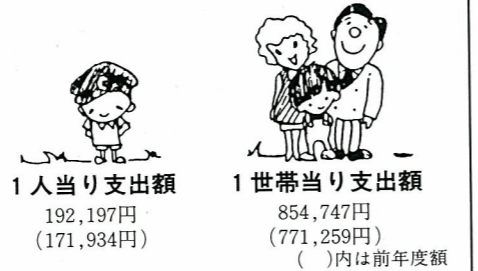
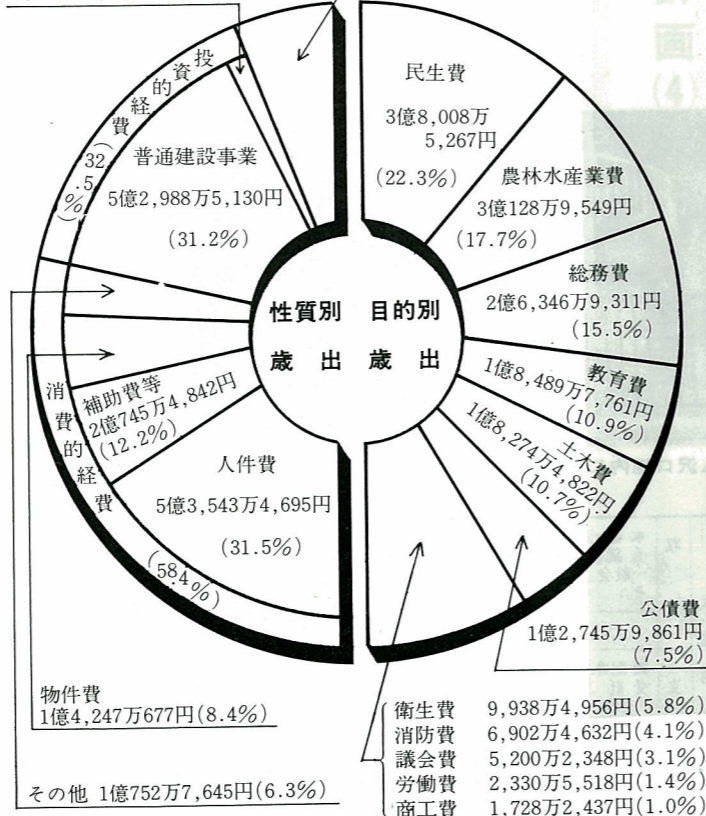
一般会計 歳出決算額

17億

公債費	1億2,745万9,861円(7.5%)
繰出金	1,167万0,000円(0.7%)
貸付金	972万6,984円(0.5%)
投資及び出資金	569万7,000円(0.3%)
積立金	64万5,420円(0.1%)

歳出 17億94万6,462円

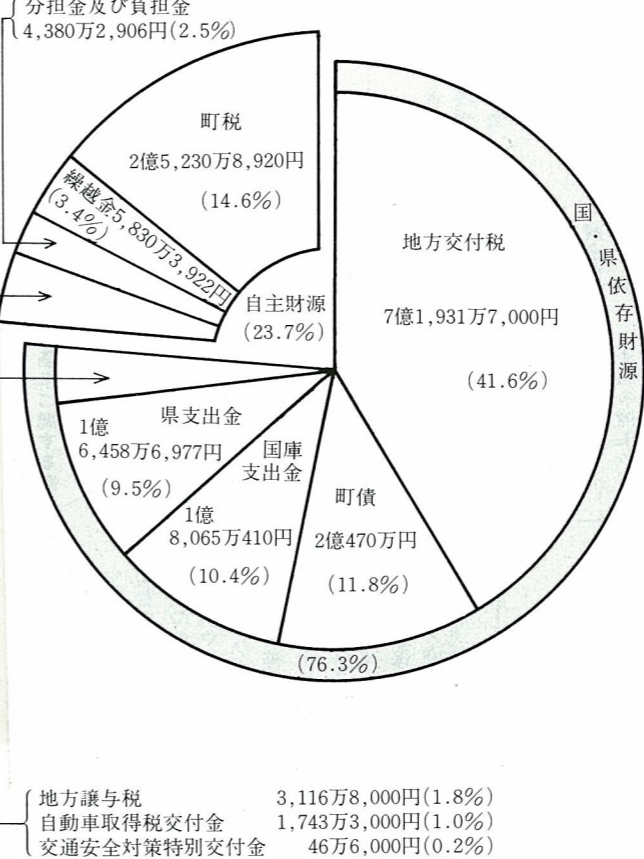
失業対策事業
2,297万4,208円(1.3%)



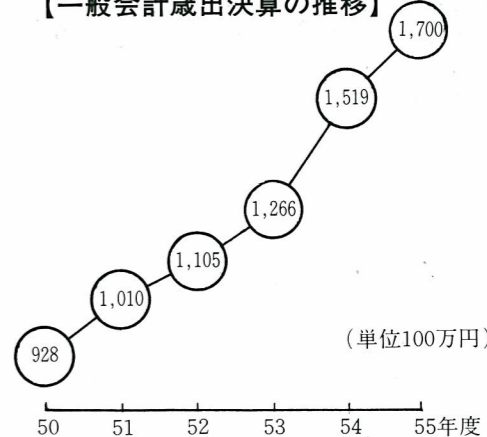
94万円

諸収入	2,831万2,267円(1.6%)
繰入金	101万5,000円(0.6%)
使用料及び手数料	841万1,230円(0.5%)
財産収入	624万1,889円(0.4%)
寄付金	237万6,000円(0.1%)
分担金及び負担金	4,380万2,906円(2.5%)

歳入 17億2,822万8,521円



【一般会計歳出決算の推移】



たばこ消費税 2,127万円(8.4%)
電気税 1,321万7,000円(5.2%)
特別土地保有税 915万4,000円(3.6%)
軽自動車税 546万9,000円(2.2%)
木材引取税 9万9,000円(0.1%)

一人当り町税負担額
20,781円
(16,507円)
()内は前年度額



世帯当り町税負担額
128,288円
(103,920円)
()内は前年度額

決算の特色

決算の特色としては、全体の伸び率が九・五割と五十二年度以来一ケタ台にとどまったことがあげられます。これは、歳入でみた場合、町の重要な財源の一つである国からの地方交付税が、国の財政難を反映して伸び率が六・八割と少なかったこと、町債が前年度より三千三百六十万円も少ない二億四百七十万円にとどまったことがあげられます。

町債は石油ショック以来、大幅増収が望めない状況の中で、建設事業などの財源不足を補うために発行され、年々増加してきました。しかし、五十五年度は補助事業の起債充当率が引き下げられたため、それだけ一般財源で負担しなければならず、事業実施にあたっては選択を行い、財政事情の許す範囲内の事業を実施してきました。町債が減ったといっても、五十五年度末の町債残高は十億四千二百七十六万四千円に達しており、今後、長い年月をかけて返済していかねばなりません。

一方、増加したのは町税、国・県支出金で、町税は前年度より四千六百六十八万円多い二億五千二百三十八万九千九百二十円となっています。町税は、町の自主財源として重要なものですが、歳入全体に占める割合は一四・六割で、自主財源でも二三・七割と町の財政が国・県などに大きく依存していることを示しています。

国民健康保険 特別会計決算

医療費の節約で

三千七百万円の黒字

昭和五十五年度の国民健康保険特別会計の決算は、収入合計三億八千五百二十六万六千二百三十三円に對し、支出合計が三億四千七百八十六万五千五百八十九円四角で、差引き三千七百十六万一千三十四円四角の黒字となりました。

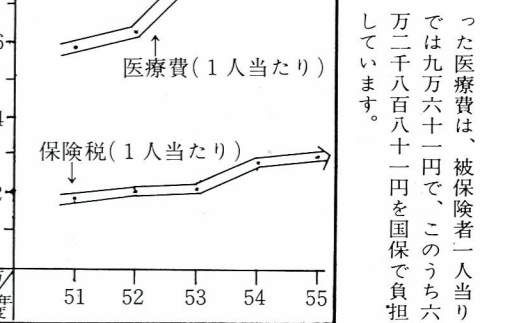
これは、医療費が対前年度比で八・二四割と県平均の一・一・三六割を下まわったこと、特に、高額療養費の伸びが二・一四割(県平均二〇・四二割)にとどまったことによるものです。つまり、被保険者一人ひとりの日頃の健康管理が黒字決算にあらわれたといえます。

収入の主なもの、国庫支出金の二億一千五百三十九万六千二百九十四円、収入総額の約五六割を占

めています。また、みさんから納めていたいた保険料は一億四千四百四十七万四千八百四十四円、被保険者一人当たりでは三万五千二百二十二円となっています。

一方、支出では病院などに支払った保険給付費が三億二千二百二十五万四千四百九十九円、全体の九二割を占め、事務費五・三割、その他の経費二・七割となつています。

病院などに支払



依然苦しい台所

わずかながらの黒字です

水道の財政は、日常の営業活動をあらわす「収益的収支」と施設の建設・改良をあらわす「資本的収支」の二つの財布に分かれています。

「収益的収支」は、事業の経営成績を計算する収支で、五十

収益的収支		金額
収入	料費金他	33,657
	水道使工補助金	29,464
	水受一般計補助金の	20,193
	その	2,564
計		85,878
支出	給配水工費用等	9,025
	受託事務費等	29,464
	人件費	22,761
	支その	22,267
	の	2,361
計		85,878
収支差引		71

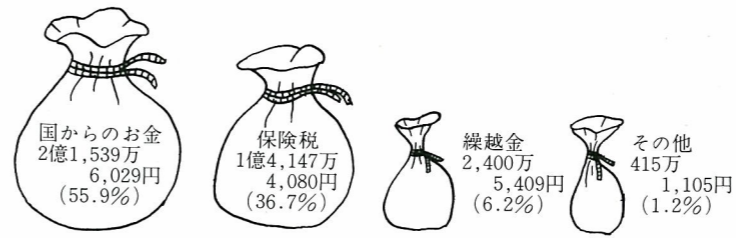
資本的収支		金額
収入	国庫支出金	127,906
	県一般会計補助金	31,976
	財源	11,927
	の	1,381
計		173,190
支出	建設費	348,092
	企業債償還金	1,098
計		349,190
収支差引		△176,000

*単位千円。

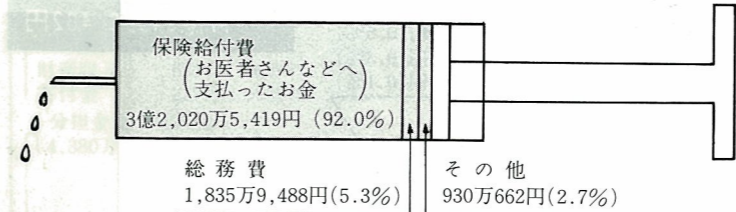


▲沢口地内に完成した第4配水池

【歳入—3億8,502万6,623円】



【歳出—3億4,786万5,589円】



振興計画第三次基本計画(4)

豊かな心をつくる教育文化

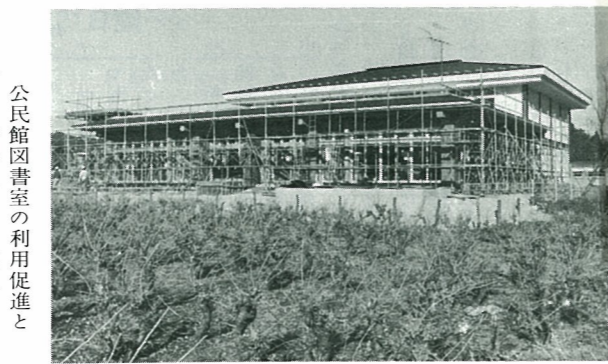
昨年十月から掲載している振興計画第三次基本計画のしめくりとして、今月は教育文化の振興について掲載します。

基本計画では、多様化・高度化する地域の要求の中にあつて、教育の機会均等を理念に、施設設備の充実をはかることにしています。

◇学校教育
学校教育は、特に将来の経済開発の進展に並行して児童生徒が増加するので、これに対応した校舎屋体などの拡充と老朽校舎の解消をはかるため、改築・増築を計画します。

また、小中学校の教育課程の基準改善、学習指導要領の全面改訂などから学習指導法の改善工夫が要求されており、これらに対応した教材、教具及び機器の改善整備を、昭和六十年までの年次計画で行います。

◇社会教育
一、教育活動の計画
現在、青年学級、婦人学級、家庭教育学級、若妻学級、こども学級などの学級を開設しており、生涯の各時期における要求課題に対応し、だれでも、どこでも、いつでも、学べる機会と場を豊富に提供し、町民が自ら実生活に即した教養を高めることができるように教育条件の整備を図ります。



▲今月末に完成予定の勤労青少年ホーム

～社会体育施設の整備計画～

名称	内容	面積	備考
町民運動場(野球場)		12,000㎡	両翼85m、中堅103m内内外野フェンス、外野芝、バックネット、ダッグアウト
テニスコート		3,000	全天候コート、外周フェンス
町民体育館		1,500	鉄骨造平屋、管理室、更衣室、用具室
町民柔剣道場		500	鉄骨造平屋、更衣室、用具室

◇社会体育

- ① 活動計画
活発になるよう奨励援助に努めます。
- ② 団体に所属しない勤労青少年、一般町民が、広くスポーツ活動ができるような施策を講じます。
- ③ 各種スポーツ教室の開設を積極的に推進します。
- ④ 社会体育指導体制の確立を積極的に推進します。
- ⑤ 当面の社会体育推進のため、学校施設を開放し、その目的が達成できるようの方策を講じます。



一、体位及び体育運動能力の向上
本町児童生徒の体格は年々向上し、全国平均を上回る傾向にあります。しかし、体力・運動能力は必ずしも並行していません。教育活動の中で計画的な体力づくりを推進するよう努めるとともに、体育施設の充実をはかります。

二、奨学資金貸付制度
近年の高校入学状況は中学卒業者の約九〇割以上を占め、また、大学進

二、文化活動の振興
文化協会の育成強化を図り、講演会、発表会など町民の文化活動への参加を助長します。また、町内各種文化財の調査保存をはかるため、諸施策をすすめます。

三、図書活動
公民館図書室の利用促進と新刊図書購入による充実をはかり、県立移動図書館の利用拡大とともに、読書グループの育成を行います。

四、視聴覚室
視聴覚教材・機材の整備充実を努めるとともに、相馬地方フィルムライブラリーを高度利用し、視聴覚教育を通じて人間形成を行います。

五、民間指導者の養成及び確立
民間指導者の不足が目立っている現在、民間指導者を養成するため、県の各種リーダー講習会などに極力参加させるとともに、町において青年若妻・婦人などのリーダー研修会を実施しながら、自主的有志指導者の育成を図ります。

六、施設の整備計画
駒ヶ嶺地区には昭和五十四

年頭にあたりどのような計画をなされたか。健康についての計画も含まれたでしょうか。忙しい日常生活の中で健康のありがたさをつい忘れ、家族であらためて話し合うことが少ないのではないのでしょうか。

この機会に家族の健康をチェックしてみませんか。

○ 食生活について

- ① 一日三食バランスのとれた食事をとっていますか
- ② 塩分のとりすぎや過食に注意していますか
- ③ 規則正しい食事の時間を守るように努めていますか(食事の一時間位前から体内では食物が消化しやすいように、各臓器が働きはじめます)

○ 健康生活について

- ① 一人ひとりの生活は、健康な日々を過ごすために適切でしょうか
- ② 日常生活の中で、何か適度の運動を必ずするように心がけていますか
- ③ 一家そろって団らんを楽しむような機会をもっていますか

保健婦の健康メモ

今年も健康家族

家族の健康度チェック

嗜好品(酒・タバコ)の中毒症状を起こしている人はいませんか

○ 家族みんなの健康について

- ① 家族の一人ひとりが健康であり、健康に留意していますか
- ② 家族がかかった病気に、その原因が何であったか考えてみましたか
- ③ 家庭医(ホームドクター)を決めていますか
- ④ 家族一人ひとりの健康について

(1) 乳児・幼児期
① 身体的発育や精神的発達は順調でしょうか

(2) 健康診断を受けていますか

(3) 育児で悩んでいることはありませんか

(2) 児童・生徒・学生期
① 外見的にみて、身体的、精神的に気になることがありませんか

(2) 健康診断などで、注意された点はありませんでしたか

(3) 家庭生活、地域社会における人との交わり

は適切でしょうか

(3) 青年期
① 職場の健康診断や成人病検診を必ずうけていますか

(2) 注意事項はありませんでしたか

(3) ストレス解消を上手にしていますか

(4) 高齢期
① 「老人健康診査」の通知をうけて、診察をうけていますか

(2) 日常生活の中で健康に留意していますか

(5) 妊婦・産婦期
① 妊婦として健康診査を定期的に行うけていますか

(2) 母親学級に参加していますか(健康づくりの基盤は妊娠中の管理からといわれています)

あなたの家族の健康管理はいかがでしたか。該当するチェック欄のうち、「いいえ」が半数を占める場合は特に注意が必要です。

私たちの願いは「長生きしたい」「健康でありたい」「幸福でありたい」等ではないでしょうか。丈夫な体をつくるためには、バランスのとれた栄養が必要です。また、夢と希望をふくらませるためにも、心にも栄養が必要です。今年も夢と希望のもと、家族の健康度をよりよい方向に近づけるよう努力してみませんか。

(保健婦 中塚文子)

12月(15、16、17日)の不燃物収集状況(12月21日調べ)

収集場所	収集状況	収集できないゴミ			収集場所	収集状況	収集できないゴミ		
		出しおくれ	記名なし	分別不良等			出しおくれ	記名なし	分別不良等
作田公会堂前	完全収集				富倉目黒勝美宅東側	完全収集			
作田農協倉庫前	完全収集				城内川部寿範宅東側				3
埴浜長塚智雄宅北側				4	駒ヶ嶺河原栄一宅前	完全収集			
釣師北畑水防倉庫前		3		4	大須賀氏の碑前				4
大戸浜公会堂入口	散乱				新町遠藤商店前	完全収集			
今泉水防倉庫前				2	沢口公会堂前				14
今神公会堂前	完全収集				鉄炮町火の見前	完全収集			
藤崎公会堂前	完全収集				明地火の見前	完全収集			
浜民渡部警宅東側	完全収集				大山田バス停前				3
中里荒力宅東側		1			上真弓水神十字路	完全収集			
木崎公会堂前		3			下真弓公会堂前	完全収集			
中島公会堂前		10			岡公会堂				
町営住宅前	完全収集				杉目公会堂				1
小川公会堂		25			菅谷公会堂	完全収集			
富倉原入口	完全収集				高田公会堂				15

未亡人になったりしたとき、生涯を障害年金や母子年金で保障されます。職場が変われば、ほかの年金に通算されて、掛けた保険料は無駄になりません。

そして、最低二十五年の保険料を納めると、隠退後に老齢年金を受けて、しっかりと後半生の生活設計が成り立ちます。

ご寄付ありがとうございます

★ 渡辺秋さん(小川)から亡夫武さんの叙勲記念として金十万円のご寄付がありました。

★ 加藤智夫さん(杉目)から社会福祉に役立てて欲しいと金二万円のご寄付がありました。

トピックス

トピックスは、町内での話題をカメラレポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、役場企画開発課までお寄せください。



福田小、福田保育所の避難訓練と消防署、消防団の消火訓練が、12月1日、雪降り続く同小学校で行われました。訓練は午前11時、地震発生とともに職員室から出火したとの想定で行われ、地震とともに児童たちは机の下に身をかくし、さらに出火とともにすばやく校庭に避難しました。一方、消火訓練はポンプ車2台、可搬式ポンプ4台、消防署職員、団員46名が参加、火災通報とともにすばやくかけつけ、消火訓練を行いました。



菅谷地区の体力測定が12月13日、尚英中体育館で行われました。これは町の健康づくり推進協議会が、今後の体力づくりの方向を見出すことを目的に行っているもので、今年対象となった菅谷地区からは25名が参加、立幅とびや腕立て伏せなど11種目に挑戦しました。

還付を受けるための申告はお早めに

還付を受けるための申告は、一月から受付していただけます。早く申告すれば、それだけ早く税金がもどります。そこで、還付を受けられる場合や添付書類などについて説明しましょう。

＜確定申告をすれば税金がもどる場合＞

- ① サラリーマンで、雑損控除や医療費控除、住宅取得控除などを受けることができる場合
- ② 年の途中で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった場合
- ③ 原稿料や利子、配当などの収入があつて、源泉徴収額が納め過ぎになっている場合

＜確定申告書に添付する書類＞

- ① 雑損控除・損害の明細書
- ② 医療費控除・支払った医療費の領収書
- ③ 住宅取得控除・登記簿謄(抄)本や賃貸契約書、売買契約書などのほか住民票の写など



20歳です 成人です

国民年金です

成人を迎えられたみなさん、おめでとうございます。

あなたも二十歳になると、成人として多くの権利と義務が生まれます。国民年金に加入するのもその一つです。

国民年金は、農林漁業、商業サービス業などの自営業者、その家族、従業員五人未満の職場で働く人びとと、その家族のために国が行っているものです。

もう二千八百万人が加入し、六百万人以上が年金を受けており、わが国では一番大きな年金制度です。国民年金に加入して、満一年保険料を完納すれば、交通事故で障害者になったり、夫に先だたれ



11月届出

▷出生 (届出は14日以内に) おめでとうございます

良樹	岩佐	栄一	岡		
圭一	佐藤	敏夫	岡		
峰生	渡部	隆雄	杉	目	
浩章	山田	幸一	新	地	町
望子	渡辺	重喜	釣	師	
あか	目黒	富幸	釣	師	

▷死亡 (届出は7日以内に) おくやみ申しあげます

守屋	浩	60	小	川
水戸	栄	60	新	地
水戸	ノブ	49	新	地

◇面接選考期限及び場所
三月十日 午前十時 相馬公
共職業安定所
くわしくは、訓練校(相馬市黒
木 〇二四四三二一五―三四一七)
か公共職業安定所へ。

【今月の納税】

町 県 民 税 第4期
国民年金 第4期

地元高校を育てよう



新地高校生徒募集

新地村実業補修学校、相馬高校
新地農業部等、幾多の変遷を経た
新地高校は五十年八月に火災で焼失
した校舎も、五十五年三月、名実と
もに県下でも有数の施設・設備を誇
る近代的校舎に生まれ変わりました。

現在の独立校として、普通科
(定員四十五名)と家政科(同
四十五名)の二コースがあり、
普通科では、将来、社会の有為
な人材として活躍すべく、基礎
学力、体力、徳育の充実をモツ
トにして、生徒・職員一丸と
なって取り組んでいます。雰
気も非常に家庭的で暖かく、近
頃紙上を賑わしている校内暴力
とか非行等は全く信じられない
ほどです。

家庭科では、現在、食物・被
服・家庭経営・保育という内容
の教科を学習しています。これ
らの学習は、日常の家庭生活全
般にわたる生活課題そのものが直
接教材として扱われ、生徒個々
の生活経験や学習経験に直結する
という特質があります。生徒達は、
これらの学習を通して日常の生活
を見つめ、体験しながら確かめ、
家庭生活や職業にかかわる知識や
技術を修得します。また、家庭生

活を物心両面から大切にし、思い
やりのある心、連帯感、奉仕の精神
等を育成する全人的教育を目標に
指導しています。
多くの町民を育ててきた地元高
校を、今後とも町民みなさんの協
力で育てていきたいものです。

「わが家の家計簿」

体験談募集

貯蓄増強中央委員会と県貯蓄推
進委員会では、次の要領で「わが
家の家計簿」体験談を募集してい
ます。

◇内容

家計簿をつけはじめた動機と
記帳上の苦心や工夫など、家計
簿記帳に関するものをなんでも
自由に書いてください。

◇原稿

① 本文は四百字詰原稿用紙五
枚以内。このほか月別、項目
別支出一覧表を添付すること。

② 原稿には応募者の氏名、住
所、職業、年齢、家族一覽(統
柄、年齢、職業、就学状況な
ど)、家計簿記帳年数および
連絡電話番号を記載すること。

歌壇 俳壇

浅漬けに柚子をこぼせし香動く
齊藤 清子
(評) 柚子は、唐代以前に日本
に伝わったもの。浅漬けをしな
がら柚子をふりこぼす主婦の姿
が鮮やかに印象的である。
(代光富峰)

塩ふれば細かき音や白菜漬く
林 よし子
羅声にばたばたはねる寒蝶
大堀 虎杖
枯れ遠く貨車に音なく果てにけり
辻 麗ら
何時しかも濁り川辺にわがきたる
たぎる水沫の白き鏡すぢ
三宅 康

転職訓練生募集

◇募集期限 二月二十八日
◇入選及び賞金
○特選五編：各五万円 ○秀作
十編：各三万円 ○佳作三十五
編程度：各一万円
◇送り先 県貯蓄推進委員会(福
島市杉妻町二一六 県生活福
祉部県民生活課内)

県立相馬職業訓練校では、五十
七年度の転職訓練生を募集してい
ます。
◇募集科名及び定員
縫製科(二十名)、建築科(十
名)、木工科(十名)

◇応募手続

入校願書を添え、公共職業安
定所又は訓練校に申し込んでく
ださい。用紙は公共職業安定所、
訓練校に用意してあります。

町長日誌

十一月
26日 県建設技術センター役員会
27日 相馬方部衛生組合会議
28日 農業基盤整備陳情

十二月
1日 全国簡易水道協会正副会長
会議

2日 全国簡易水道協会大会
3日 全国町村長大会
4日 国保制度改善強化全国大会
治水事業全国大会

7日 町土地改良区理事会
11日 県土地連理事会
16日 建設関係陳情
17日 区長会
18日 12月定例町議会
19日 県各種負担金委員会